

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ほほえみ

目標達成計画書

作成日: 平成 25 年 12 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	参加委員のメンバーが固定化し、議題も新鮮さにかけているので、会議メンバーを補充し、会議内容も試食会や勉強会、行事と組み合わせる等、工夫して運営推進会議の発展に繋げていく。	来年3月に移転するが、現在の委員を大切にし、継続して頂き、新しい場所では、委員を補充し、参加委員と信頼関係を築き、ホーム運営の発展に取り組んでいく。	12ヶ月
2	37	災害対策	自主防災組織による避難訓練を、年2回実施し、非常災害に備えているが、夜間、1人の夜勤者で、9人の利用者を全員無事に救出することの困難さを理解して、避難訓練の実施方法を検討していく。	年に1回は、消防署の協力と指導を得て、防災訓練を実施し、消火活動、通報装置の確認、避難場所の確認等を打ち合わせ、いざという時の体制の確立に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。